

都市農業の

食を学ぶはたらき

 身近に食や農を学ぶことが出来る場をつくりだしてくれます

都市農業は、自然とのふれあいの少ないまちなかで、農業を体験することができる貴重な場所です。また、地域でつくった農作物を学んだり、食べたりすることで、農や食を学ぶことができます。

地域の農産物による食育給食

東京都足立区では、おいしく残さず食べる学校給食の実現をめざす「おいしい給食事業」推進の一環として、地域産農作物を使用した食育給食を導入しています。足立区内の生産量が1位であるコマツナについて、農家からの育て方等の講義を行い、学校ごとに地域の農家から直接購入したコマツナを利用した給食を提供しています。

足立区 平成20年 - 平成22年「おいしい給食推進事業」
3ヵ年報告書より



地域の農家と連携した学校教育の実施

東京都足立区では、学校ごとに地域の農家から直接購入したコマツナを利用した給食を提供していますが、足立区立花保小学校では、総合的な学習の時間を利用して、学校農園でのコマツナの栽培・観察、コマツナ農家への訪問・育て方のレクチャー、コマツナ農家との給食など、コマツナを軸として地域の農と食を学ぶ取り組みを実践しています。